

令和 5 年 第 1 回

武蔵村山市教育委員会定例会

令和 5 年 1 月 2 0 日

武蔵村山市教育委員会

令和5年第1回武蔵村山市教育委員会定例会

1 日 時 令和5年1月20日（金）

開会 午前 9時30分

閉会 午前 9時56分

2 場 所 武蔵村山市役所5階 委員会室

3 出席委員 池谷光二（教育長） 大野順布
杉原栄子 比留間雅和
潮美和

4 説明のため出席した者の職氏名

教育部長	諸星 裕	学校教育担当部長	東口 孝正
教育総務課長	平崎 智章	教育施設担当課長	櫻井 謙次
指導・教育センター担当課長	赤坂 弘樹	学校給食課長	長谷 慶一
防災食育センター整備担当課長	矢野 喜之	文化振興課長	西原 陽
スポーツ振興課長	鳥海 純子	図書館長	藤本 昭彦
指導主事	加藤 由裕	指導主事	石井 和成

5 会議に出席した事務局の職員

教育総務課教育政策係 池谷正太郎
吉野恵里加

議事日程

- 1 会期の決定
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長報告
- 4 議案第1号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について
- 5 議案第2号 令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業について
- 6 協議事項 令和4年度武蔵村山市立小・中学校卒業証書授与式の告辞（案）について
- 7 その他

◎開会の辞

○池谷教育長 本日の会議に際し、1名の方から傍聴の申出があり、武蔵村山市教育委員会会議規則第29条の規定に基づき、会議の傍聴を許可しましたので報告いたします。

また、本日の会議におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、密閉・密集・密接の状況を極力回避して進めてまいりたいと思いますので、委員の皆様方には御協力をお願いいたします。

また、会議時間をできるだけ短くするように努めることも必要であると考えておりますので、事務局職員におきましては簡潔な説明をお願いいたします。

それでは、始めます。

本日の出席委員は全員でございます。

これより令和5年第1回武蔵村山市教育委員会定例会を開会いたします。

◎議事日程の報告

○池谷教育長 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりでございます。

これに御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○池谷教育長 御異議なしと認め、配布のとおり決定いたします。

◎日程第1 会期の決定

○池谷教育長 日程第1、会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期は、本日限りといたしたいと思っております。

これに御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○池谷教育長 御異議なしと認めます。

したがって、会期は本日限りといたします。

◎日程第2 前回会議録の承認

○池谷教育長 日程第2、前回会議録の承認を議題といたします。

本件は、これを承認することに御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○池谷教育長 御異議なしと認めます。

よって、本件は承認されました。

本日の会議録の署名は、杉原委員にお願いいたします。

◎日程第3 教育長報告

○池谷教育長 日程第3、教育長報告を議題といたします。

1点目でございますが、令和4年度教育関係表彰者等一覧についてでございます。

資料1を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、学校教育担当部長から報告いたします。

東口学校教育担当部長、お願いします。

○東口学校教育担当部長 それでは、令和4年度教育関係表彰者等一覧について御報告いたします。

初めに、令和4年度東京都教育委員会職員表彰について御報告いたします。

まず、教職員（立志賞）でございますが、第九小学校の吉田瑛美奈教諭が外国語教育への熱心な取組に係る功績が認められ、表彰されるものでございます。

次に、教職員の分野でございますが、第三小学校の阿南晃介主幹教諭が総合的な学習の時間の推進に係る功績が認められ、表彰されるものでございます。

次に、管理職の分野でございますが、村山学園の井内潔統括校長が学校経営に係る功績が認められ、表彰されるものでございます。

なお、表彰式につきましては、令和4年2月上旬を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、縮小しての開催となる予定でございます。

また、全体の表彰者数でございますが、小・中学校等教職員の立志賞につきましては9人、教職員の分野につきましては50人、管理職の分野につきましては49人となっております。

なお、本年度、本市では該当がございませんが、団体表彰につきましては9団体となっております。

次に、2ページを御覧ください。

令和4年度文部科学大臣優秀教職員表彰について御報告いたします。

まず、個人表彰の教職員表彰（若手奨励賞）でございますが、第十小学校の比留間雄大教

論が I C T を活用した学習指導・校務の改善において、特に顕著な成果を上げたことが認められ、表彰されるものでございます。

次に、個人表彰の教職員表彰でございますが、第三中学校の石原春彦主幹教諭が数学科教育の推進において、特に顕著な成果を上げたことが認められ、表彰されるものでございます。

最後に、教職員組織表彰でございますが、第八小学校が特色ある教育への取組において、特に顕著な成果を上げたことが認められ、表彰されるものでございます。

なお、表彰式は、令和 5 年 1 月 17 日にオンラインによるライブ配信で開催されました。

また、全体の表彰者数でございますが、公立小学校につきましては 295 人、公立中学校につきましては 203 人となっております。

それぞれの功績の詳細につきましては、お手元の資料のとおりでございます。

報告は以上でございます。

○池谷教育長　続きまして、2 点目でございます。

令和 5 年 20 歳を祝う会の開催結果についてでございます。

資料 2 を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、文化振興課長から報告いたします。

西原文化振興課長、お願いします。

○西原文化振興課長　それでは、令和 5 年 20 歳を祝う会の開催結果について御報告させていただきます。

資料 2 を御覧ください。

令和 5 年 20 歳を祝う会は、1 月 9 日成人の日に、さくらホール大ホールで開催いたしました。

対象者は、平成 14 年 4 月 2 日生まれから平成 15 年 4 月 1 日生まれの方、750 人で行いました。

内容につきましては、昨年と同様に新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、密集を避けるため、式典を 2 部に分けるとともに、音楽演奏やビデオレターのアトラクションを取りやめて、Y o u T u b e 上で恩師からのビデオレターを一定期間、視聴対象者を 20 歳を祝う会参加者等とする限定配信として開催いたしました。

第 1 部式典は午前 11 時から行い、終了後の入替えの間に館内の消毒作業を実施、第 2 部式典は午後 1 時から行いました。

記念品は、村山大島紬の小銭入れとさせていただき、配布いたしました。

対象者 750 人に対しまして 521 人の出席があり、出席率は 69.5%でございました。

教育委員の皆様におかれましては、主催者として御出席いただきまして大変ありがとうございました。また、大野教育長職務代理者におかれましては、急遽、教育長祝辞の代読をお願いさせていただき、快くお受けいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

報告は以上でございます。

○池谷教育長 続きまして、3 点目でございます。

むさむら E K I D E N 2022 の開催結果についてでございます。

資料 3 を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

鳥海スポーツ振興課長、お願いします。

○鳥海スポーツ振興課長 それでは、むさむら E K I D E N 2022 の開催結果について御報告いたします。

資料 3 を御覧ください。

本事業につきましては、武蔵村山市民駅伝競走大会の代替事業として、12 月 11 日曜日、真如苑内特設コースを会場として開催いたしました。

参加状況についてですが、姉妹都市長野県栄村から 1 チーム、横田基地から 1 チーム、西部消防署から 1 チームの特別参加 3 チームを加え、73 チームが参加をいたしました。市内小学校、中学校からも参加をいただいたところでございます。

大会の成績につきましては、資料の 2 ページ及び別紙を御参照ください。

大会当日は天候に恵まれ、走る選手にとっては暑いくらいの気温となり、また多くの方々が応援に来場され、冬の屋外競技ではありましたが、会場が熱気に包まれたような感じがいたしました。

教育長におかれましては、お忙しい中、開会宣言、表彰式に御出席をいただき、また選手への応援、大会運営にも御協力をいただきまして誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

報告は以上でございます。

○池谷教育長 教育長報告は以上でございます。

4 点目のその他でございますが、特に報告等はございません。

教育長報告に対する質疑等があればお受けいたします。

委員の皆様、いかがでしょうか。

潮委員、お願いいたします。

○潮委員 むさむらE K I D E N2022 に関してです。今まで駅伝大会ということでやっておりまして、その代替とはいえ3年ぶりの開催となり、少し活気が戻ってきたことを大変うれしく思いました。当日に向け、子供たちや先生が早朝練習であったり放課後練習を行っている姿を毎日目にいたしまして、きっと目標に向かって仲間との絆を深め、達成感を味わうことができたことと思います。そのような経験というのは、本当に大切なことだと思います。

また、来年度におきましては、50回という記念回を控えておりますけれども、やはり今までどおり沿道からの応援というのは、する側にしても、される側にしても大変元気になることができると思っています。ですので、ぜひ公道開催と申しませうか、今までのようなことができるといいなと思っていますので、よろしくお願ひしたいと思っています。

以上です。

○池谷教育長 ありがとうございます。

その他、いかがでしょうか、委員の皆様。

比留間委員、お願いいたします。

○比留間委員 今、潮委員からもありました駅伝大会、私も過去に駅伝大会に参加させていただいたこともありまして、当時、旧青梅街道を走っていると、知り合いの方々の応援など非常に励みになったことを覚えております。

今回ちょっと別の大会ということで、若干参加チームなんかも少なくて残念だったなと思うところもあったり、あと参加された方の中では、やはりそういった声援がある中で走る気持ちよさというんですか、ちょっと寂しかったななんていう声も聞かれました。ぜひまたその記念大会にあつては、潮委員もおっしゃられたとおり、従前のような形で開催できることを望んでおります。

もう一つ感想を述べさせていただきたいところなんですが、先日20歳を祝う会に出席させていただきました。今年は誓いの言葉が複数により行われ、それぞれの思いが、述べられておりました。自分の子供たちと同世代の若い方々で、ついこの間まで小学生だったり中学生だったあの子たちとか、そういう世代の子供たちなんですけれども、とても立派な誓いの言葉を聞き、感動いたしました。この若い方々が将来の武蔵村山市を支えていくと思いますと、とても希望を感じたところでございます。

以上です。

○池谷教育長 どうも本当にありがとうございました。

その他、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

○池谷教育長 質疑なしと認めます。

これをもって教育長報告を終わります。

◎日程第４ 議案第１号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について

○池谷教育長 日程第４、議案第１号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認についてを議題といたします。

議案の朗読は省略させていただきます。

議案第１号の提案理由を説明させていただきます。

武蔵村山市立第一中学校、第三中学校及び小中一貫校大南学園第四中学校の学校運営協議会委員について、委員の委嘱等をする必要があり、武蔵村山市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第３条第１項の規定により臨時に代理したので、本案を提出するものでございます。

なお、内容につきましては、教育総務課長から説明いたさせますので、よろしく御審議の上、御承認を賜りたくお願い申し上げます。

平崎教育総務課長、お願いします。

○平崎教育総務課長 それでは、議案第１号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認につきまして御説明いたします。

民生委員の改選に伴い、第一中学校、第三中学校及び小中一貫校大南学園第四中学校の学校運営協議会委員につきまして、委員の解嘱及び新たな委員の委嘱の必要が生じましたが、会議を開催するいとまがないことから、武蔵村山市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則の規定に基づき臨時に代理いたしましたので、教育委員会に報告し、承認を求めるものでございます。

内容につきましては、別紙にお示ししたとおりでございますので、御確認いただければと思います。

説明につきましては、以上でございます。

○池谷教育長 これより質疑に入ります。

委員の皆様、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

○池谷教育長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。

(発言する者なし)

○池谷教育長 討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

これより議案第1号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認についてを採決いたします。

本案は原案のとおり承認することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○池谷教育長 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり承認することに決しました。ありがとうございました。

**◎日程第5 議案第2号 令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく
主要施策・主要事業について**

○池谷教育長 日程第5、議案第2号 令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業についてを議題といたします。

議案の朗読は省略させていただきます。

議案第2号の提案理由を説明させていただきます。

令和5年度武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業を定める必要があるので、本案を提出するものでございます。

なお、内容につきましては、教育総務課長から説明いたさせますので、よろしく御審議の上、御決定くださるようお願いいたします。

平崎教育総務課長、お願いします。

○平崎教育総務課長 それでは、議案第2号 令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業について御説明いたします。

武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業につきましては、令和4年12月20日に開催されました令和4年第12回教育委員会定例会におきまして、協議事項とし

て委員の皆様にご説明申し上げたところでございますので、本日は詳細な説明は省略させていただきます。

それでは、前回からの変更点について御説明をいたします。

12月の定例会では、委員の皆様から内容の修正等に関する御意見は特段ございませんでした。前回からの変更点につきましては、文言修正の1か所となっております。

別紙の3ページ、下から3項目目の特別支援教育の充実の下から2行目の最後の部分から最終行にかけて文言整理をいたしまして、従前「開設準備委員会の開催を含め、検討を進めます。」としていたものを「開設準備委員会を開催し、検討を進めます。」と修正をしております。

説明は以上でございます。

○池谷教育長 これより質疑に入ります。

委員の皆様、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

○池谷教育長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。

(発言する者なし)

○池谷教育長 討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

これより議案第2号 令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○池谷教育長 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり決しました。

◎日程第6 協議事項

○池谷教育長 日程第6、協議事項を議題といたします。

委員からの協議事項をお受けいたします。

(発言する者なし)

○池谷教育長 事務局からの協議事項をお受けいたします。

平崎教育総務課長、お願いします。

○平崎教育総務課長 事務局から令和４年度武蔵村山市立小・中学校卒業証書授与式の告辞（案）について御協議をお願いいたします。

○池谷教育長 それでは、協議事項、令和４年度武蔵村山市立小・中学校卒業証書授与式の告辞（案）についての説明を求めます。

赤坂指導・教育センター担当課長、お願いします。

○赤坂指導・教育センター担当課長 それでは、令和４年度武蔵村山市立小・中学校卒業証書授与式の告辞について、委員の皆様へ御協議を賜りたく御説明を申し上げます。

令和５年３月２３日木曜日に市立小学校、同３月１８日土曜日に市立中学校の卒業証書授与式が挙行されます。つきましては、同卒業証書授与式の教育委員会告辞について、別紙のとおり提案させていただきます。

まずは、小学校の告辞でございます。小学校の告辞につきましては、プロ車いすテニスプレーヤー国枝慎吾選手について取り上げました。世界のトッププレーヤーとして活躍している国枝選手の練習への取組姿勢に注目しました。日々の地道な努力が世界で戦う自信につながっていることに触れ、これからの生活の中で自分の目標を達成するために一日一日を大切にしてほしいという願いを込めております。

次に、中学校の告辞でございます。中学校の告辞につきましては、コロナ禍での３年間の中学校生活について取り上げました。今年度の中学３年生は、コロナ禍において、一斉休校の中入学し、様々な制限を受けながらも友達と協力し、できることを見付け、工夫しながら学校生活を充実させてきました。中学校３年間で強くたくましく成長した自分たちに自信を持って未来に向かって歩いてほしいという願いを込めております。

御協議のほどよろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

○池谷教育長 これより協議事項に対して御意見、質疑等があればお受けいたします。

委員の皆様、いかがでしょうか。

杉原委員、お願いいたします。

○杉原委員 両方とも大変今年の告辞にふさわしい内容を盛り込んでおりました。

小学校の告辞は、タイムリーに努力をした人物について書いてあり、努力の大切さなどいろいろ述べられていました。

中学校の告辞ですけれども、新型コロナウイルスが感染拡大する中で、本当に子供たちも苦しかっただろうと思います。コロナ禍の中で、子供たちの努力を評価されているのは素晴らしいと思いました。ただ、このコロナ禍の中で苦しんでいる人を救いたいと取り組んだ人もたくさんいました。例えば、メッセンジャーRNAワクチン開発に先駆的な研究をされて、業績を認められたカタリン・カリコ氏たちが日本の国際賞を受賞するということもありました。カタリン・カリコ氏たちが目標を持って一生懸命人を救いたいと思った努力など、他の方でもいいんですけれども、タイムリーな努力をなさった方や出来事などを少し盛り込んでいただくことで、目標を持つことの大切さがもっと印象深く子供たちに分かるのではないかと思います。誰ということはないんですけれども、ぜひタイムリーな出来事とか人材を含めていただければありがたいなと思います。

○池谷教育長 ありがとうございます。

赤坂指導・教育センター担当課長、お願いします。

○赤坂指導・教育センター担当課長 貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。

御意見を基に検討してまいりたいと思います。ありがとうございました。

○池谷教育長 よろしくお願いします。

杉原委員、よろしいでしょうか。

○杉原委員 はい。

○池谷教育長 ありがとうございました。

その他、いかがでしょうか、委員の皆様。

(発言する者なし)

○池谷教育長 質疑なしと認めます。

これをもって、協議事項を終わります。

◎日程第7 その他

○池谷教育長 日程第7、その他に入ります。

委員からの報告等の御発言があればお受けいたします。

(発言する者なし)

○池谷教育長 事務局からの報告等の御発言があればお受けいたします。

(発言する者なし)

○池谷教育長 これをもって、その他を終わります。

◎閉会の辞

○池谷教育長 以上で、本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって、令和５年第１回教育委員会定例会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

午前 ９時５６分閉会